

### Ⅲ 課題別普及活動計画

#### 1 地域課題一覧

(○：重点的に取り組む地域課題)

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (目標事項 現況→本年度目標)	主たる 対象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	担当係
1	農業後継者の育成	就農3年以内の農業後継者への支援 農業基礎技術の習得 (理解度アップ率0%→70%)	北見市 訓子府町 置戸町	新規就農者 研修受講生 (就農3年以内20名)	佐藤係長 飯田専普 會見専普 服部普指 藤本普指 斉藤普職 山田普職	R2 ～ R4	本所 地域係
2	○生産基盤強化による持続的な農業の確立	畑作物・園芸作物の安定生産 畑作物の栽培技術向上 土壌分析による土壌pH改善の実践(0戸→0戸→3戸) 土壌物理性に応じた排水対策の実践(0戸→0戸→3戸) 経営管理能力の向上 経営分析(生産費集計)の実践(0戸→0戸→5戸)	北見市 北見自治区	北見市相内 柏木地区 (7戸)	渡邊係長 近藤専主 飯田専普 遠藤普指 藤本普指 松浦次長	R3 ～ R7	本所 第1係
3	たまねぎの収量・品質向上	土壌物理性改善による収量・品質の向上 カットブレイカー施工の実践(実施戸数1戸→2戸)	北見市 北見自治区	北見市大和 地区(旧重点地区) (5戸)	飯田専普 藤本普指	R3	本所 第1係
4	○生産性の高い持続可能な農業の確立 Part2	ほ場の生産性向上と各作物の安定生産 土壌物理性改善対策の実践と効果検証 心土破碎等の適正実施戸数(10戸→10戸→20戸) 地域の将来を担う若手農業者への支援 個々課題の設定と解決(取組数0個→0個→3個)	北見市 端野自治区	協和地区 (25戸)	布目係長 會見専普 服部専普 山田普職 松浦次長	R3 ～ R7	本所 第2係
5	小豆の収量向上	施肥の適正化による収量向上 土壌分析結果に基づく施肥の実施(戸数割合30%→50%)	北見市 常呂自治区	常呂町小豆 生産組合 (47戸)	會見専普 服部普指 山田普職 布目係長	H30 ～ R3	本所 第2係

(○：重点的に取り組む地域課題)

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (目標事項 現況→本年度目標)	主たる 対象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	担当係
6	○若手農業者を核とした地域農業の発展	地域を支える若手農業者の育成 自己課題計画の策定 (策定戸数0戸→0戸→3戸) 粘質土壌における畑作物の安定生産 土壌凍結制御技術の実践 (実践戸数0戸→0戸→3戸) 個別目標の策定 (策定戸数0戸→0戸→5戸)	置戸町	幸岡地区 (5戸)	佐藤係長 木島専主 佐藤専主 斉藤普職 中田主査 松浦次長	R3 ～ R7	本所 第3係
7	畑作農業後継者の栽培管理技術の向上	栽培改善プロジェクト活動の支援 プロジェクト活動の理解度 (5段階評価3以上 0%→60%)	訓子府町	訓子府町畑作専門部 (45名)	中田主査 木島専主 佐藤専主 斉藤普職 佐藤係長	R3 ～ R4	本所 第3係
8	斜里郡3町和牛女性部の活動支援	飼養管理技術の向上 (研修会参加者 20名→20名以上)	小清水町 清里町 斜里町	斜里郡3町和牛女性部べこママ会 (37戸)	米田専主 檜館係長	R3	清里支所地域係
9	ジャガイモシストセンチュウ類対抗植物の栽培技術の確立	トマト野生種栽培技術の確立支援 (トマト野生種作付支援農家 15戸→31戸)	斜里町 清里町	でん粉原料ばれいしょ耕作者 (36戸)	若杉主査 池田支所長 檜館係長 清水係長	R3 ～ R4	清里支所地域係
10	○種子用ばれいしょの安定供給を中心とした持続的な地域農業の確立	畑作物栽培技術の向上 ・てん菜の収量向上 ・秋まき小麦の安定生産 (土壌pHの改善実践農家 0戸→4戸) 持続可能な地域農業システムの構築 ・作業の共同化に向けた協議の実施 (経営シミュレーションの実施農家 0戸→4戸)	清里町	清泉地区 (8戸)	檜館係長 三上主査 米田専主 元木普指 松田普職 萬歳普職 藤原普職 若杉主査 池田支所長	R3 ～ R7	清里支所第1係
11	4Hクラブの活動支援	プロジェクト活動、学習会などの支援 (プロジェクト実施数 1→1以上)	清里町	清里町プライズクラブ (25名)	元木普指 松田普職	R3	清里支所第1係

(○：重点的に取り組む地域課題)

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (目標事項 現況→本年度目標)	主たる 対象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	担当係
12	○大規模畑作経営における地域モデルの構築	規模拡大に応じた経営体の強化 ・労働補完システムの定着 (共同作業の実践 4戸→6戸) 大規模経営における畑作物安定確収技術の確立 ・秋まき小麦品質向上技術の導入 (導入農家3戸→4戸) ・ばれいしょ新品種栽培技術の導入 (導入農家0戸→2戸)	斜里町	秋の川地区 (6戸)	清水係長 佐々木専普 犬塚普職 中坂普職 池田支所長	R3 ～ R7	清里支所第2係
13	○輪作体系の再構築による持続可能な農業経営の確立	新規作物の導入 ・大豆栽培技術の習得 (0戸→4戸) 畑作物の安定生産 ・てんさいの安定生産 栽植本数の確保 (1戸→4戸)	網走市	中園第16地区(6戸、1法人)	笹村係長 大塚専主 弓削田専普 前野普指 大谷普指 高橋普職 堀野主査 外山支所長	R3 ～ R7	網走支所地域係
14	ICTの効果的利用	ばれいしょ表層施肥の導入 (1戸→2戸)	網走市	オホーツク網走第21営農集団利用組合(7戸)	笹村係長 前野普指 大谷普指 高橋普職 堀野主査	R3 ～ R4	網走支所地域係
15	新規就農者実践研修支援	新規就農者に対する研修支援・農業経営に関する基礎知識や技術の習得 (研修受講生(2年生)の平均習得度5段階で3.5以上80%)	網走市 大空町東藻琴	研修受講生(7名)	前野普指 大塚専主 弓削田専普 大谷普指 高橋普職 笹村係長	R3 ～ R7	網走支所地域係
16	ジャガイモシストセンチュウ類抵抗性品種の栽培法確立	適正な防除方法の推進(実施戸数 11→31戸)	網走市 大空町東藻琴	でん粉原料用ばれいしょ耕作者(33戸)	堀野主査 外山支所長 笹村係長 前野普指	R3 ～ R7	網走支所地域係

(○：重点的に取り組む地域課題)

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (目標事項 現況→本年度目標)	主たる 対象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	担当係
17	生乳生産性の向上	飼養管理技術の改善 空胎日数の短縮 (0→3戸) 体細胞数の削減 (0→2戸)	網走市 大空町東 藻琴	酪農家 (3戸)	大塚専主 笹村係長	R3	網走支 所地域 係
18	ながいも栽培技術 の高位平準化	適正なキュアリング催芽管 理の推進 マニュアルを活用した改善 実施戸数 (0→2戸)	網走市 大空町東 藻琴	ながいも部 会 (65戸)	弓削田専 普 笹村係長	R3	網走支 所地域 係
19	○適切な輪作と I C T 活用による地 域農業生産基盤の 確立	畑作物の生産性向上・土壌 診断に基づく適切な施肥対 応検討 (実施農家戸数 0 戸 →2 戸) ・集落のほ場台帳の整備 (ほ場台帳整備農家戸数 0 戸→5 戸) I C T 技術の活用推進・自 動操舵による作業の効率化 (自動操舵実施農家戸数 0 戸→2 戸)	津別町	恩根地区 (6 戸、内 協業法人 1 戸、1 戸法 人 1 戸)	澤田主査 安田専主 中野専普 山本普指 斎藤普職 河田普職 今村係長 遠藤支所 長	R3 ～ R7	美幌支 所地域 係
20	菜豆 (赤系金時) の安定生産	・損傷粒対策の推進 (実践 農家戸数 0 戸→1 戸)	大空町女 満別	本郷地区 金時作付農 家 (29 戸)	山田主査 岩間専普 山本普指 斎藤普職	R3 ～ R5	美幌支 所地域 係
21	スマート農業技術 の円滑な推進支援 確立	・導入初期課題への解決支 援 (導入に係る支援内容の 確認 (0 事例→2 事例))	美幌町	スマート 農業器機 導入生産 者 (4 戸)	今村係長 安田専主 田村普指	R3 ～ R4	美幌支 所地域 係
22	○次代につなぐ地 域農業基盤の確立	労働環境の充実と安定生産 ・労働整備実施提案 (実施戸数 0 戸→2 戸) 法人の充実で効率的な農作 業の展開 ・法人運営検討 (実施数 0→3 課題) 地域営農システムの発展 ・地域の担い手育成 (整備数 0→2 課題)	遠軽町	生田原安国 地区 (2 法人・ 7 戸)	三上係長 芳賀専主 笠井専普 新井専普 吉田普指 近藤普職 高橋普職 小川支所 長	R3 ～ R7	遠軽支 所第 1 係
23	地域の活性化支援	社名淵地域の労働補完・シ ステム検討 (システム検討回数 現状 0→2 回)	遠軽町	社名淵地区 農業者 (6 戸)	笠井専普 芳賀専主 新井専普 三上係長	R3 ～ R4	遠軽支 所第 1 係

(○：重点的に取り組む地域課題)

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (目標事項 現況→本年度目標)	主たる 対象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	担当係
24	I C T技術の普及	I C T技術の活用支援 ・ I C T技術導入 (技術提案支援回数 現状0→4回)	遠軽町	生田原安国 地区 (1法人)	芳賀専主 三上係長 近藤普職 高橋普職	R3 ～ R4	遠軽支 所第1 係
25	大豆栽培の安定化 支援	大豆収量の安定化 ・ 収量性の向上 (勉強会の開催 現状0→4回)	湧別町 遠軽町	JAえんゆう 大豆栽培 農業者 (7戸、1 法人)	吉田専普 高橋普指 三上係長	R3	遠軽支 所第1 係
26	信頼される産地の 育成	食品安全・環境保全・労働 安全などの農業の持続可能 性を確保するための生産工 程管理実践支援(J G A P 団体認証取得) (生産工程管理実践農 家戸数12戸→17戸)	湧別町	上湧別玉葱 振興会 (56戸)	三上係長 吉田専普	R3	遠軽支 所第1 係
27	秋まき小麦の高品 質安定生産に向けた 施肥改善	適正窒素追肥量による品 質、収量の向上 (適正窒素量実践者1戸→ 2戸)	佐呂間町	秋まき小麦 生産者 (5戸)	森貞専主 大久保普 職	R2 ～ R3	遠軽支 所第2 係
28	スマート農業の実 態と労働軽減	アシストスーツによる労働 軽減 (労働負担軽減取組事例0 →3事例)	佐呂間町	佐呂間町酪 農家	森専普 黒坂普職 樋口係長	R3	遠軽支 所第2 係
29	○飼養管理改善に よる酪農経営の安 定化	飼養管理技術の向上 (飼養管理の改善 2戸→3戸)	湧別町	湧別町川西 第2地区 (8戸)	樋口係長 水野専普 森専普 森貞専主 黒坂普職 植村主査 小川支所 長	R3 ～ R7	遠軽支 所第2 係
30	新規就農者の飼養 管理技術安定化	牛体モニタリングによる飼 養管理(TMR給与技術の 習得 1戸→2戸)	湧別町	新規就農者 (3戸)	植村主査 黒坂普職 樋口係長	R3	遠軽支 所第2 係
31	○地域資源の活用 で効率的酪農経営 (畜産クラスター 事業、畜産I C T 事業)	生産性の高い技術の確立 (飼養管理改善実施農家戸 数0戸→3戸)  雇用労働者の作業効率化支 援(作業環境改善実施農家 戸数0戸→3戸)	紋別市	奥東・立牛 地区 (7戸)	坂口係長 宿澤専普 切木普職 安沢普職 南義普職 阿部主査 村上支所 長	R3 ～ R7	紋別支 所第1 係

(○：重点的に取り組む地域課題)

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項 (目標事項 現況→本年度目標)	主たる 対象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	担当係
32	新規就農者支援 (農業次世代人材 投資事業)	研修・経営継承計画策定 (戸数 0戸→2戸)	紋別市 西興部村	経営継承希 望農家(2 戸)及び新 規就農予 定者(4名)	坂口係長 切木普職 南義普職	R3	紋別支 所第1 係
33	畑作経営の安定化 支援	新規作物導入による輪作体 系の改善 (大豆導入支援実施農業者 0戸→1戸)	滝上町	滝上町畑作 振興会小麦 生産部会 (19戸)	阿部主査 村上支所 長	R3	紋別支 所第1 係
34	生乳生産性の改善	飼養管理技術の改善 (計画乳量の達成 1戸→ 2戸)	西興部村	酪農家 (2戸)	切木普職 南義普職 安沢普職	R3	紋別 支所第 1係
35	○安定生産を実現 する酪農経営の確 立 (中山間事業、畜産 クラスター関連事 業、草地難防除雑 草駆除対策事業)	飼料管理改善 ・繁殖管理改善実施農家 (改善実施農家戸数0戸→ 2戸) サイレージ品質の安定化 ・サイレージ調製および植 生改善実施 (改善実施農家戸数0戸→ 1戸)	雄武町	栄丘地区 (6戸)	大畑係長 石松普職 小沼普職 村上支所 長	R3 ～ R7	紋別支 所第2 係
36	スマート農業の推 進	スマート農業の推進 ・スマート農業の実態調査 (調査戸数0戸→1戸)	雄武町 興部町	雄武町 興部町農家	大畑係長 石松普指	R3 ～ R7	紋別支 所第2 係
37	TMRセンターの 運営支援	飼料生産の安定化 ・サイレージ調製技術の向 上(改善実施センター0→1)	興部町	U2デイリ ーコンシ ェル(1法人)	石松普指 小沼普職	R3 ～ R5	紋別支 所第2 係

## 2 広域推進事項一覧

業務区分	推 進 事 項 名 (関連事業)	主たる 対象市町村名	普及対象	担当者
担い手	地域農業を担う多様な人材の育成	管内農業者	管内農業者	大畑主査
情報・クリーン・有機	情報の共有化と情報発信の充実化 持続可能な農業の実践支援	管内農業者	管内農業者	樋口主査
高付加価値化	地域活性化に向けた高付加価値化 の推進	管内農業者	管内農業者	新井主査